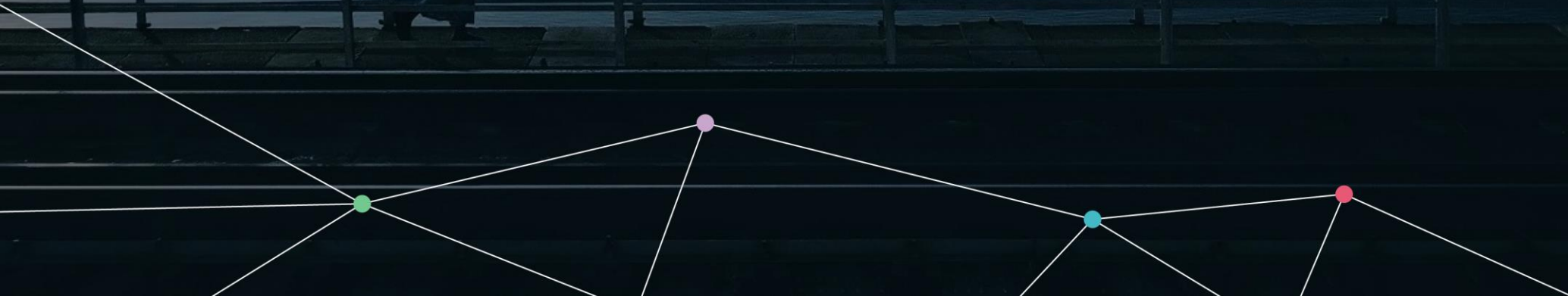


医療現場の状況





英国2022年7月の熱波

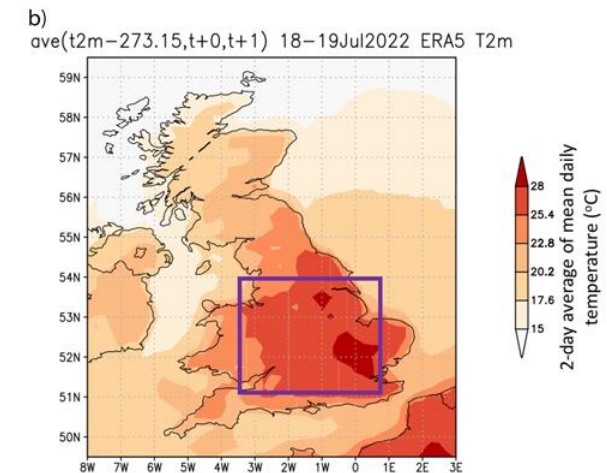
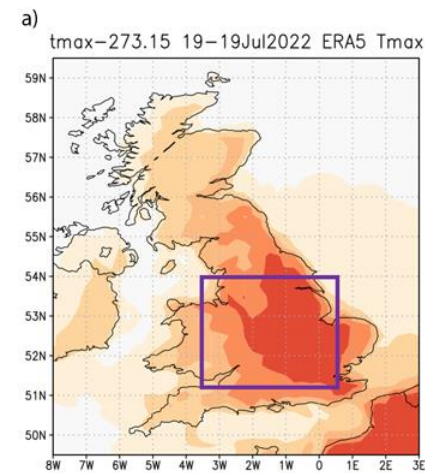
英国では、7月16日から19日まで、前代未聞の熱波が発生。

7月18日と19日に、極端な気温が観測される。

コニングスビーでは**40.3°C**を記録し、2019年に記録された**前回のイギリスの最高記録より1.6°C高くなった。**

最低気温の記録も更新された。

イングランドでは複数の観測所で40°Cを超え、スコットランドでは史上初めて35°Cを記録し、**全国46箇所の観測所で記録を更新した。**



ワールド・ウェザー・アトリビューションの科学者らは、**人為的な気候変動の結果、**これらの極端な気温が少なくとも**10倍以上発生しやすくなったことを発見。**



国家緊急事態レベルの暑熱

Level	
0	年中計画 通年
1	熱波と夏の準備と行動計画 6月1日から9月15日
2	熱波が予想 -警戒と準備 今後2,3日で熱波のリスクが60%以上
3	熱波行動 1つまたは複数の気象庁の全国悪天候警報サービス地域で到達した気温
4	重大インシデント -緊急対応 中央政府は、健康以外の分野に影響を及ぼす深刻や長引く熱波の場合、レベル4の警報を宣言する

7月10日から25日の猛暑期間中に**2,227人の超過死亡**（平均を10.4%上回る）が記録され、このうち**1,012人は7月17日から20日にかけて65歳以上の高齢者**による死亡だった。

イギリス気象庁は、**史上初**となる極端な高温に関する「**赤色警報**」を発令。

英国健康安全保障局は、2004年に熱波計画が導入されて以来、初めて**レベル4の熱中症警報**を発令。この結果、政府は**国家非常事態宣言**を発令。

ネットワークレール（鉄道事業者）は移動を自粛する警告を発し、線路の座屈やケーブルのたるみにより、多くの**鉄道サービスが大きく中断**。また、ルートン空港ではフライトが停止。

複数の火災が発生したため、複数の消防署が**重大インシデント宣言**を発出。



ストレスに苛まれる医療従事者



「私は、夜間の部署を担当していました。昼間の気温は38度にもなり、眠ることはほぼ不可能だったと覚えています。

この数年の間、夏のロンドンでは熱中症の患者さんを受け入れてきましたが、その多くは高齢者など脆弱な人々です。彼らは家に一人残され、心細い思いをしていることが多いのです。

最寄りの大病院のITシステムは熱でサーバーが破損し、数日間停止しました。これはさらに我々の仕事を増やすことになりました。」

2022年7月の熱波に見舞われたロンドンで、夜勤をしていた救急医療医

ありがとうございます

アリス・マグシン

alice.mcgushin2@nhs.net

www.lancetcountdown.org

@LancetCountdown

THE LANCET



LANCET COUNTDOWN:
TRACKING PROGRESS
ON HEALTH AND
CLIMATE CHANGE

